

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-184403

(43)Date of publication of application : 06.07.2001

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G07G 1/12

G07G 1/14

(21)Application number : 11-367797

(71)Applicant : SOFMAP CO LTD

(22)Date of filing : 24.12.1999

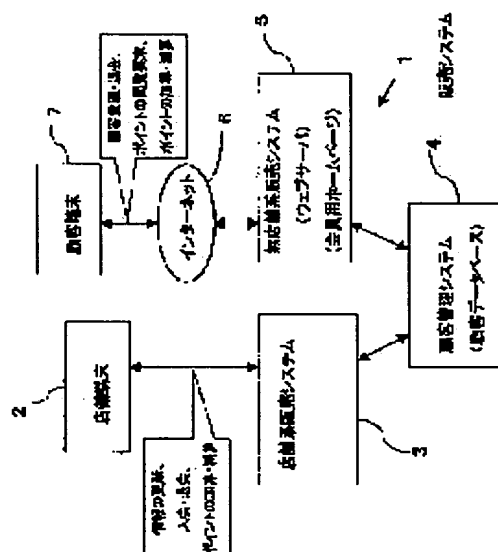
(72)Inventor : ASAMI JOJI  
TAKAHASHI TOMOKAZU

## (54) BROWSING METHOD AND UPDATING METHOD FOR SERVICE POINT OF SALES SYSTEM

## (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable a customer to freely confirm and use a service point of a sales system.

SOLUTION: The sales system 1 is equipped with a customer management system 4 having a customer database for managing customer information on service points, etc., and a storeless system sales system 5 having a web server that a customer terminal 7 is able to access through the Internet 6. A web server of the storeless system sales system 5 inquires the service point of a customer of the customer database at a request to browse the points from the customer through a customer terminal 7 and displays the service point on the screen of the customer terminal 7. Further, this web server adds service points set for an article to the service points of the customers at a request to order the article from the customer through the customer terminal 7 and inquires the use point at a point use request made by the customer arising from ordering the article to subtract the service points from the service points of the customer.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 01.09.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 14.03.2003

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-184403

(P2001-184403A)

(43) 公開日 平成13年7月6日 (2001.7.6)

(51) IntCl.<sup>7</sup>

G 0 6 F 17/60

識別記号

Z E C

G 0 7 G 1/12  
1/14

3 2 1

F I

G 0 7 G 1/12

1/14

G 0 6 F 15/21

テマコト\* (参考)

3 2 1 L 3 E 0 4 2

5 B 0 4 9

3 1 0 Z

Z E C

3 3 0

審査請求 有 請求項の数 2 O L (全 6 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号

特願平11-367797

(22) 出願日

平成11年12月24日 (1999. 12. 24)

特許法第64条第2項ただし書の規定により×印の部分及び図面第2図の一部は不掲載とした。

(71) 出願人 397003518

株式会社ソフマップ

東京都千代田区外神田3丁目14番10号

(72) 発明者 浅見 浄治

東京都千代田区外神田3丁目14番10号 株式会社ソフマップ内

(72) 発明者 高橋 智和

東京都千代田区外神田3丁目14番10号 株式会社ソフマップ内

(74) 代理人 100095371

弁理士 上村 輝之 (外1名)

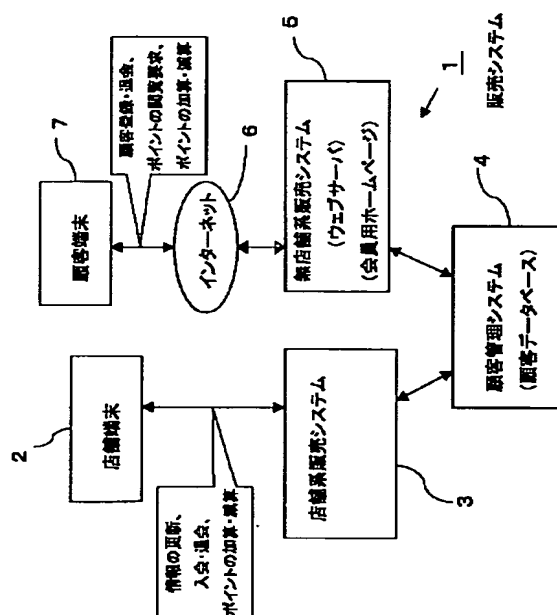
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 販売システムにおけるサービスポイントの閲覧方法及び更新方法

(57) 【要約】

【課題】 販売システムにおいて、顧客が自由にサービスポイントを確認し自由に利用できるようにする。

【解決手段】 販売システム1は、サービスポイントなどの顧客情報を管理する顧客データベースをもった顧客管理システム4と、顧客端末7がインターネット6を通じてアクセスできるウェブサーバをもった無店舗系販売システム5とを備える。無店舗系販売システム5のウェブサーバは、顧客端末7を通じての顧客からのポイント閲覧要求に応じて、顧客データベースにその顧客のサービスポイントを照会し、そのサービスポイントを顧客端末7の画面に表示する。また、このウェブサーバは、顧客端末7を通じての顧客からの商品発注要求に応じて、その商品に設定されたサービスポイントを顧客のサービスポイントに加算する処理を行い、また商品発注に伴う顧客からのポイント使用要求に応じて、その使用ポイントを照会し、そのサービスポイントを顧客のサービスポイントから減算する処理を行なう。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 販売システムにおけるサービスポイントの閲覧方法において、顧客が使用する端末から通信ネットワークを通じてポイント閲覧要求を受けるステップと、前記顧客のサービスポイントを管理している管理システムに、前記顧客のサービスポイントを照会するステップと、受けた前記ポイント閲覧要求に応答して、照会した前記顧客のサービスポイントを、前記通信ネットワークを通じて前記顧客が使用する端末に表示するステップとを有したサービスポイントの閲覧方法。

【請求項 2】 販売システムにおけるサービスポイントの更新方法において、顧客が使用する端末から通信ネットワークを通じて取引の発注要求を受けるステップと、受けた前記取引の発注要求に応答して、前記顧客のサービスポイントを管理している管理システムをして、受注した取引内容に応じた数だけ前記顧客のサービスポイントの変更を行わせしめるステップと、を有したサービスポイントの更新方法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、商店の販売システムにおける、ウェブサイト上でサービスポイントの閲覧ができる機能及びポイントの加算と使用の機能に関する。

## 【0002】

【従来の技術】コンピュータを利用した販売システムにおいて、顧客が商品やサービスを購入したとき、購入金額などに応じたサービスポイントを顧客に与え、貯まったサービスポイントに応じた値引きや景品提供などの特定を顧客に提供するものが知られている。

【0003】通常、顧客のサービスポイントは、販売システム内の顧客データベースか、又はサービスポイントを貯めている顧客であることを証明するための会員カードに記録されて管理されている。顧客が店舗で、会員カードを店員に差し出して買い物を行うと、店員は販売システムの店舗端末にその会員カードをセットし、すると、顧客データベースに記憶されていたサービスポイントが店舗端末に表示される。顧客の希望に応じて、販売システムは、そのサービスポイントを使う（例えば、ポイントに応じた値引きをする）か、或いは、使わずに更にサービスポイントを貯めるか、いずれかの処理を行う。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】顧客自身は、自分に貯まっているサービスポイントが現在いくら自由に知ることができない。また、店員に頼まずに自分に貯まっているサービスポイントを自由に利用する、ということができない。

【0005】従って、本発明の目的は、販売システムにおいて、顧客が自由にサービスポイントを確認できるようにすることにある。

【0006】本発明の別の目的は、販売システムにおいて、顧客が店員に頼むことなく自分のサービスポイントを自由に利用できるようにすることにある。

## 【0007】

【課題を解決するための手段】本発明に従う販売システムにおけるサービスポイントの閲覧方法は、顧客が使用する端末から通信ネットワークを通じてポイント閲覧要求を受けるステップと、前記顧客のサービスポイントを管理している管理システムに、前記顧客のサービスポイントに照会するステップと、受けた前記ポイント閲覧要求に応答して、照会した前記顧客のサービスポイント、前記通信ネットワークを通じて前記顧客が使用する端末に表示するステップとを有する。

【0008】このサービスポイントの閲覧方法によれば、顧客は自分のコンピュータ端末から通信ネットワークを通じて販売システムにポイント閲覧要求を発することで、販売システムから通信ネットワークを通じて自端末に自分のサービスポイントを表示させることができる。

20 【0009】本発明に従う販売システムにおけるサービスポイントの更新方法は、顧客が使用する端末から通信ネットワークを通じて取引の発注要求を受けるステップと、受けた前記取引の発注要求に応答して、前記顧客のサービスポイントを管理している管理システムをして、受注した取引内容に応じた数だけ前記顧客のサービスポイントの変更を行わせしめるステップとを有する。

30 【0010】このサービスポイントの更新方法によれば、顧客が自分のコンピュータ端末から通信ネットワークを通じて販売システムに取引の発注を行えば、販売システムが、その取引内容に応じて、その顧客のサービスポイントの更新（例えば、商品購入によるポイント加算や、商品購入時のポイント使用によるポイント減算など）を自動的に行う。

【0011】本発明は典型的にはコンピュータを用いて実施することができるが、そのためのコンピュータプログラムは、ディスク型ストレージ、半導体メモリなどの各種の媒体を通じてコンピュータにインストールまたはロードすることができる。

40 【発明の実施の形態】図 1 は、本発明の一実施形態にかかる販売システムの構成を示す。

【0012】商店の店舗に設置された各店舗端末 2（図示では 1 台だが、実際には複数台あるのが普通である）が、店舗系販売システム 3 に通信可能に接続されている。店舗系販売システム 3 は、店舗端末 2 と協働して、店舗での商品販売処理や顧客情報の処理などを取り扱う。ここで行われる顧客情報の処理には、サービスポイント会員制度への入会と退会、顧客情報の更新、サービスポイントの加算と減算などがある。

50 【0013】店舗系販売システム 3 は、顧客管理システム 4 と通信可能に接続されている。顧客管理システム 4

## 3

は、入会した顧客の基本属性や貯まったサービスポイントなどを管理する顧客データベースを有し、顧客に関する情報の管理を行なう。

【0014】顧客管理システム4には、また、無店舗系販売システム5が通信可能に接続されている。無店舗系販売システム5は、インターネット6に接続するワールドワイドウェブサーバ（ウェブサイト）を有しており、顧客端末7（一台しか図示していないが、実際には多数存在することは言うまでもない）がインターネット6を通じて上記ウェブサーバにアクセスする方法でオンラインで行われる商品販売処理や顧客情報の処理などを取り扱う。ここで行われる顧客情報処理には、顧客のサービスポイント会への登録と退会、サービスポイントの閲覧、サービスポイントの加算と減算などがある。

【0015】以下、具体的に動作を説明する。

【0016】ここでは、商店は、本願出願人の例をとり、パーソナルコンピュータ（以下、パソコンと略称する）関連商品の販売と、中古パソコン関連商品の買取及び販売を行っているものと想定する。

【0017】この商店のカードを用いたサービスポイント会員制度（以下、本願出願人の名前を用いて「××××カード会員」制度と呼ぶ）に入会した顧客（会員）は、その会員であることを証明する××××カード（例えば、基本属性やサービスポイントなどを記録した磁気カード）を所有している。会員が店舗で××××カードを呈示して買物をすると、商品毎に設定されたサービスポイントがカードに加算される。この商品購入で得られるサービスポイントを、以下「ルビーポイント」といい、次回の商品購入時に価格の引きポイントとして使用することができる。

【0018】また、会員が××××カードを呈示して、パソコン買取用の店舗に会員が所有しているパソコン関連商品を買取りに出したとき、会員は商品の下取り代金をサービスポイントの形で受け取ることができる。下取り代金に代わるサービスポイントを、以下「ブルーポイント」といい、次回の商品購入時に、現金の代わりに利用することができる。

【0019】以上の店舗でのサービスポイント処理は、店舗端末2と店舗系販売システム3によって行われ、全ての顧客の各々のルビーポイントとブルーポイントは、顧客管理システム4で管理される。

【0020】会員はまた、自分の顧客端末7からインターネット6を通じて無店舗系販売システム5のウェブサーバにアクセスすることで、自分のカードに貯まったルビーポイントとブルーポイントを閲覧することができる。

【0021】このポイント閲覧の仕組みは以下の通りである。

【0022】（1）顧客はまず、店舗端末2を通じて、もしくは顧客端末7からインターネット6を通じて、×

## 4

××××カード会員制度への入会手続きを行い氏名、生年月日、性別、住所、電話番号などの基本属性をエントリーする。エントリーされた顧客情報は顧客管理システム4の顧客データベースに××××カード会員として登録される。

【0023】（2）新しく××××カード会員として登録された顧客は××××カードを受け取る。××××カードには、その会員のルビーポイントの識別であるルビー番号と、その会員のブルーポイントの識別であるブルー番号が割り当てられ、ルビー番号とブルー番号は上記の顧客情報と共に顧客データベースに格納され、管理される。

【0024】（3）会員が店舗で商品、サービス、情報などを購入した際、××××カードを呈示すると、店舗端末2によって、商品などに設定されたルビーポイントが××××カードに加算される。また、溜まっているルビーポイントの使用を申し出た場合は、会員はそのルビーポイント分を割り引いた価格で商品などを購入することができ、使用したルビーポイントは××××カードから減算される。

【0025】（4）会員が買い取り用店舗で中古商品を買取ってもらった際、××××カードを呈示すると、店舗端末2によって、買い取り価格に見合ったブルーポイントが××××カードに加算される。また、溜まっているブルーポイントを現金と同様に使用して、会員は商品などを購入することができ、使用したブルーポイントは××××カードから減算される。

【0026】（5）ルビーポイント及びブルーポイント（以下、両者を総称するときは単にポイントという）の加算・減算の更新情報は、店舗端末2から販売管理システム3に送信され、更に顧客管理システム4に送信されて、顧客管理システム4が顧客データベースの当該顧客のポイントを変更する。

【0027】××××カード会員は、インターネット6上でポイントの閲覧をすることができる。その仕組みは以下の通りである。

【0028】（1）このウェブサービスを受けるためには、××××カード会員は、事前に、顧客端末7から無店舗系販売システム5のウェブサーバにアクセスして、ウェブ上のサービス会員制度（以下、本件出願人の名前を用いて「マイ××××会員」制度と呼ぶ）の会員登録をする。登録時に顧客端末7から自分の××××カードの番号をエントリーすると、無店舗系販売システム5で、顧客データベースに登録されている内容と照合を行い、本人確認ができた××××カード会員には、マイ××××会員IDが割り当てられ、そのマイ××××会員IDと××××カードのルビー番号及びブルー番号とが関連付けられて、「マイ××××会員IDと関連付けられた××××カード会員」として、顧客管理システム4の顧客データベースに更新登録される。

## 5

【0029】(2) 上記更新登録によってマイ×××××会員となった顧客に対して、無店舗系販売システム5のウェブサーバが、その会員用のホームページを割り当てる。

【0030】(3) マイ×××××会員が、顧客端末7から無店舗系販売システム5のウェブサーバにアクセスして、マイ×××××会員IDとパスワードを入力すると、このウェブサーバがその会員に割り当てたホームページにアクセスすることができる。図2は、「浅見浄治」というマイ×××××会員に割り当てたホームページの例を示している。無店舗系販売システム5のウェブサーバは、このとき入力されたマイ×××××会員IDを元に顧客情報管理システム4の顧客データベースを照会し、その会員のルビー番号、プール番号に貯まっているルビー、プールそれぞれのポイントを、図2に例示するようにその会員用のホームページに表示する。

【0031】また、インターネット6上でも、店舗と同様のポイントの加算と使用が可能である。その仕組みは以下の通りである。

【0032】(1) 顧客はまず店舗もしくはインターネット6上で×××××カードへの入会手続きを行い、氏名、生年月日、性別、住所、電話番号などの基本属性をエントリする。エントリした情報は、顧客管理システム4の顧客データベースに×××××カード会員として登録される。

【0033】(2) 新しく会員として登録された顧客は×××××カードを受け取る。カードにはルビー番号とプール番号が割り当てられ、上記の顧客情報と共に顧客データベースに格納され、管理される。

【0034】(3) ×××××カード会員が無店舗販売システム5のウェブサーバ内のインターネット6で商品、サービス、情報などを購入する際は×××××カード会員IDとパスワードを入力して、発注する。このとき、商品などに設定されたルビーポイントが会員の×××××カード会員IDに加算される。

【0035】(4) また会員は、そのソフマップカード

## 6

会員IDと関連付けられている×××××カードに溜まっているルビーポイント、プールポイントがあれば、そのポイントを使用することができる。商品購入の際、支払方法を入力する顧客端末7の画面上で、上述したと同様の方法で、貯まっているルビーポイントとプールポイントが表示される。画面上で使用ポイント数を特定すると、会員はポイント分を割り引いた価格で商品などを購入することができる。使用したポイントはカードから減算される。

10 【0036】(5) 画面で入力されたポイントの加算・減算の更新情報は、顧客端末7からインターネット6を通じての無店舗系販売システム5のウェブサーバに送信され、更に顧客管理システム4に送信され、顧客管理システム4が顧客データベースの情報を変更する。

【0037】(6) 顧客データベースの顧客情報、ならびにルビー、プールのポイントの情報は店舗とウェブサーバの双方から更新され、会員は店舗とウェブサーバの両方からポイントを加算、使用することができる。

20 【0038】以上、本発明の一実施形態を説明したが、これらの実施形態はあくまで本発明の説明のための例示であり、本発明をこれら実施形態にのみ限定する趣旨ではない。従って、本発明は、その要旨を逸脱することなしに、上記実施形態以外の様々な形態でも実施することができる。

## 【図面の簡単な説明】

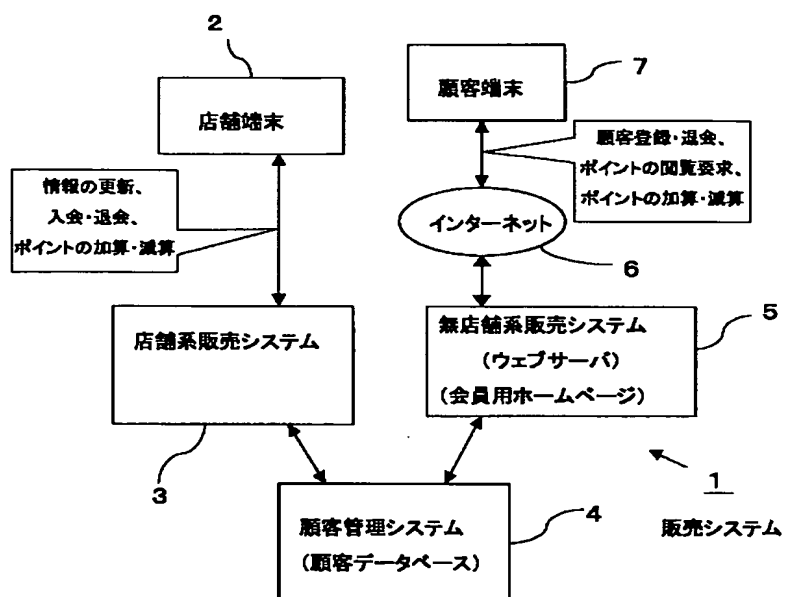
【図1】本発明の一実施形態の構成を示すブロック図。

【図2】ポイントを参照するためのウェブサーバのホームページの例を示した図。

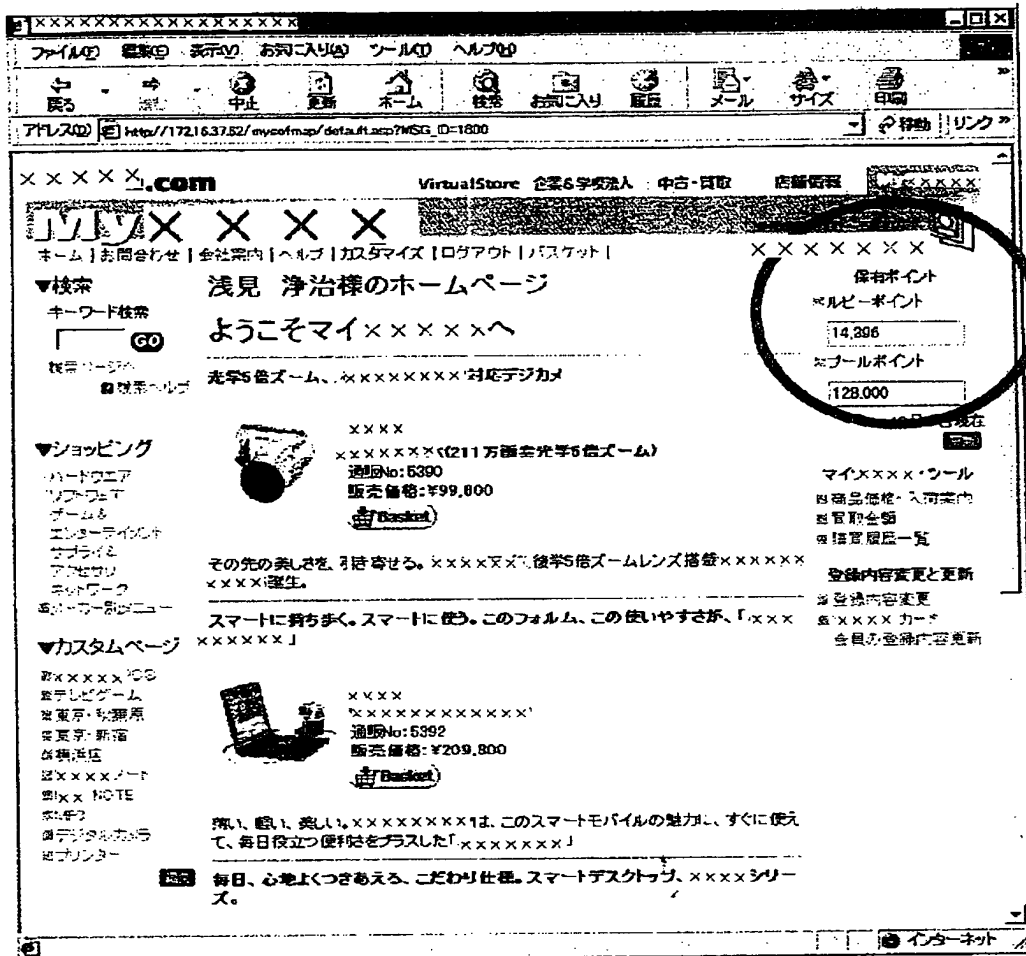
## 【符号の説明】

- 30 1 販売システム  
2 店舗端末  
3 店舗系販売システム  
4 顧客管理システム  
5 無店舗系販売システム  
6 インターネット  
7 顧客端末

【図 1】



【図2】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>

識別記号

F I

テーマコード\* (参考)

G 0 6 F 15/21

3 4 0 Z

F ターム (参考) 3E042 CC01 CD04 EA01

5B049 AA02 AA05 BB11 CC02 CC05

CC08 CC10 DD01 EE05 FF03

GG04 GG07